

保険診療 知っとく! 知って得!

補綴歯科専門医も、認定を受けるためには、学会に5年以上在籍、認定研修機関で5年以上の診療および研究に従事、多岐選択式筆記試験に合格、研修への出席や、論文発表などで一定数の単位の取得と、高いハードルがあります。

また、認定後も、生涯研修を継続し、5年ごとの審査を受けて、資格を更新する必要があります。

「小児歯科専門医」、「歯科麻酔専門医」、「歯科放射線専門医」が広告可能でしたが、新しく「補綴歯科専門医」が広告可能

補綴歯科専門医が 広告可能になったことはご存知ですか?

「小児歯科専門医」、「歯科麻酔専門医」、「歯科放射線専門医」が広告可能でしたが、新しく「補綴歯科専門医」が広告可能



8月6日、北大阪地区は吹田市内で会員交流会を開催し、15人が参加した。

講師に、岡山大学病院 卒後臨床研修センター 歯科研修部門・岡山大学大学院歯歯薬学総合研究科の山本直史教授を迎え、「研修医教育の変革と専門医制度の最新動向」をテーマに講演した。

開業歯科医が活躍できるように

専門医制度の最新動向

合歯科専門医創設の可能性」のテーマで講演した。

2006年に歯科医師法が改正され、在学中の「CBT」「OSCE」等の臨床に進学するためのチェックがあり、国家試験に合格した後の1年以上の臨床研修が義務化されている。

以前は、患者の同意を得た上で、6年生(在学中)に1年のインターン臨床研修を実施していたが、現在は無免許の治療に対して患者の同意を得

ることが難しく、臨床は見学のみのケースが多いため卒業研修が必要になった。

総合歯科専門医について、山本氏は「ハイリスク患者や訪問歯科診療、摂食嚥下治療、多職種連携における中心的な役割と、ゲートキーパーの役割を果たす専門性も求められる」とし、開業医が担うには、ハードルの高さを窺わせた。

参加者からは、「学生の中から埋没抜歯など膨大な数の治療に関わって

岡山大学歯学部 紹介パンフレット・動画などHPはコチラ↓



きたが、自分たちの時代とは様変わりしているようだ」などの発言や、「これから勤務医を雇うときにも、彼らがどんな研修を受けてきたのかなどをつかむことができた。今日の講演が参考になった」などの感想が寄せられた。山本氏から、ご子息ご息女が歯学部選びをしてほしいというなら岡山大学も一考してほしいと呼びかけがあった。

(箕面市・久保隆夫)

参加しやすい講習会へ 保育利用に関するアンケートにご協力をお願いします

組織部長 玉川尚美



講習会の利便性を高める観点から、協会主催の講習会における保育の導入を検討します。導入にあたっては先生方のご意見・要望を広くお聞きし、有用な制度として実現することを展望します。

つきましてはアンケートを下記の通り実施いたしますので、皆様のご協力をお願いいたします。

【期間】 9月30日(土)まで
 【対象】 子(小学校まで)を有する歯科医師
 【方法】 QRコードまたは協会ホームページ(<http://osk-hok.org/>)からアクセス



講習会での保育に関するアンケート

1. 会員区分
開業医 勤務医
2. ご自身の年齢
20代 30代 40代 50代以上
3. ご自身の性別
男性 女性
4. 講習会での保育希望について
希望する 過去に、または将来的に希望 希望しない
5. 保育を希望される場合、お子様の年齢について
0歳(カ月) 1~3歳 4~6歳 7歳以上
6. 従来はどのように対応されていますか※複数回答可
家族・知人に預ける 一時保育施設に預ける シッターを依頼する 予定の参加を見送る その他()
7. 保育利用に関する自由意見
 例) 講習会以外での保育希望、保育利用時に留意されること、保育環境(会場や受入数など)についての要望 ()



豊中市に交渉する豊中社保協の参加者

大阪社保協キャラバンー豊中市 国保料引き下げ求め1万人署名

8月21日、豊中社保協が豊中市に対し、交渉を実施。協会から事務局が参加した。

紐つけしていない人のみへ交付

マイナンバーと健康保険証の一体化で、豊中市で実務をどのように予定

5年で7万円引き 上げの国保料

豊中市では、所得200万円40代夫婦と子ども2人の4人世帯で、2018年度には35万7000円だった保険料が、2023年度は43万円となり、5年で7万円超も引き上げられている。大阪

府の統一保険料化見直し求めよ

豊中社保協は改めて、府に対し統一保険料化は見直すよう豊中市からも実態を突きつけることや、市独自の保険料減免制度を維持するよう求めた。

国保料引き下げ 求め1万人署名

豊中社保協は、国保料の引き下げを求めて12月市議会に向け、1万人署名に取り組み

お申し込みは右のQRコードから協会行事予定の「お申込み」へ



協会行事案内

社保講習会・入門編 保険医とは何かを含めた保険診療の基本

日時 9月16日(土) 午後6時30分~午後8時30分
 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
 講師 社保研究部講師団
 定員 80人
 会費 会員・スタッフ無料、未入会者1万円
 持参物 「歯科保険診療の研究2022年4月版」

堺・高石・和泉地区講習会 薬剤関連顎骨壊死の病態と管理、ポジションペーパー2023の変更点と診療所における留意点

日時 9月30日(土) 午後7時~9時
 会場 東洋ビル4階7号室 (南海高野線堺東駅下車3分)
 講師 大前政利氏(りんくう総合医療センター 歯科 口腔外科部長)
 定員 50人
 会費 会員・スタッフ無料、未入会者1万円

10月度生涯研修 歯科医療が困難な方への歯科医療、障害者、有病者のリスク管理

日時 10月1日(日) 午前10時~午後1時
 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
 講師 小笠原正氏(よこすな歯科クリニック 院長、日本障害者歯科学会理事長)
 会費 3千円、未入会者1万円
 定員 80人

女性医師・歯科医師の会 医科歯科連携経験交流会 循環器系疾患・骨粗鬆症治療における医科歯科連携、顎骨壊死について Position Paper 2023の概要

日時 10月7日(土) 午後3時~5時
 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
 講師 佐々木昇氏(尼崎中央病院 歯科口腔外科部長)
 会費 会員・スタッフ無料、未入会者1万円
 定員 30人+Zoom(ウェビナー)

経営財務部セミナー 電子帳簿保存ー診療所での日常対応、どうま

日時 10月8日(日) 10時30分~12時30分
 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
 講師 井川博幸氏(協会医業税理士団 税理士)
 会費 無料
 定員 50人

無料相談

税務	9月20日(水)	14時~17時
雇用	9月21日(木)	14時~16時
法律	10月2日(月)	14時~16時

※会場は保険医会館。1週間前までに要申し込み

参加ご希望の方は、必ず事前にお申し込み下さい。M&Dホールは保険医会館東隣りです。